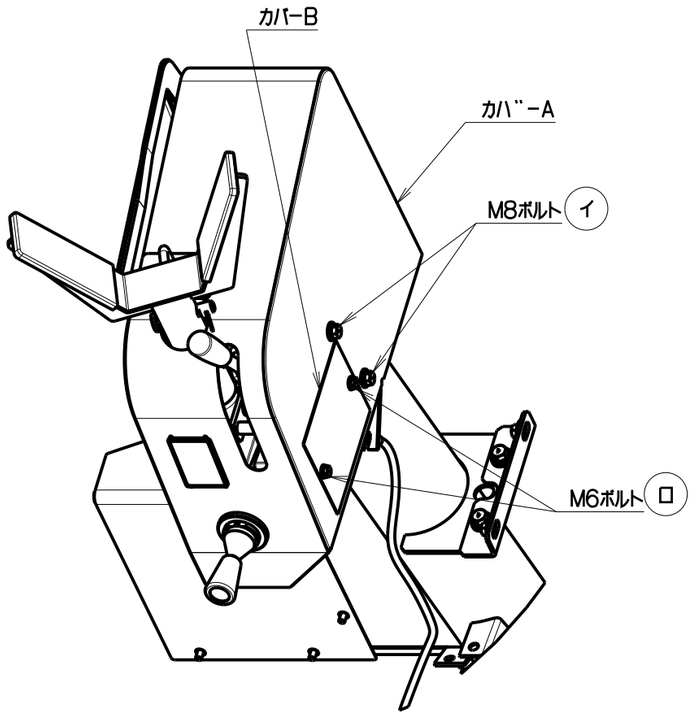
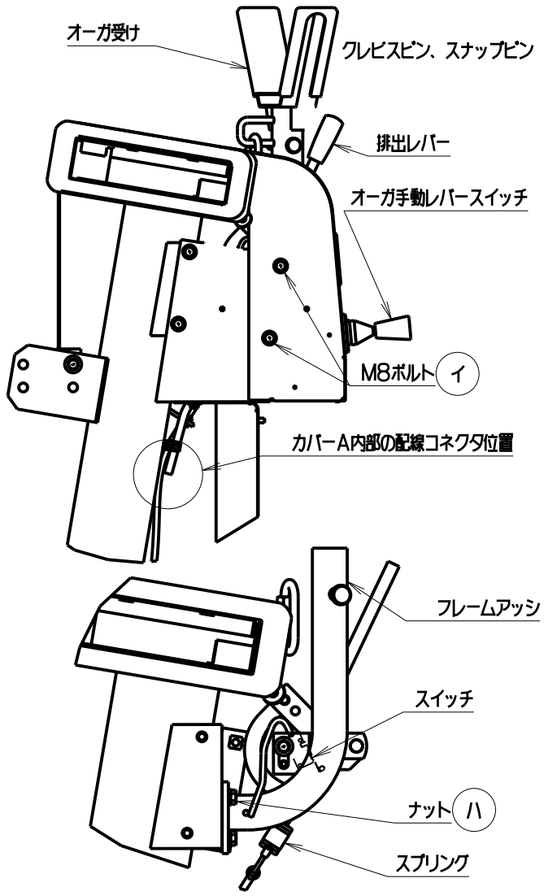
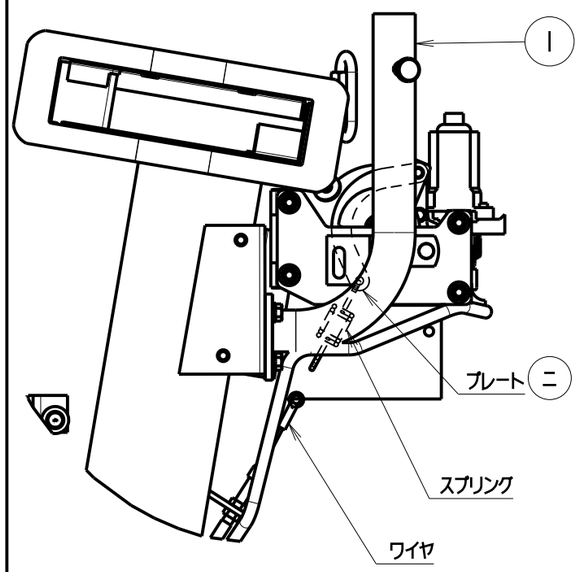
オーガ先端操作キット　作業要領書1

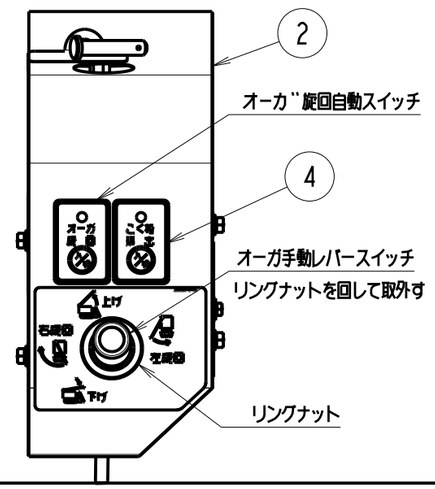


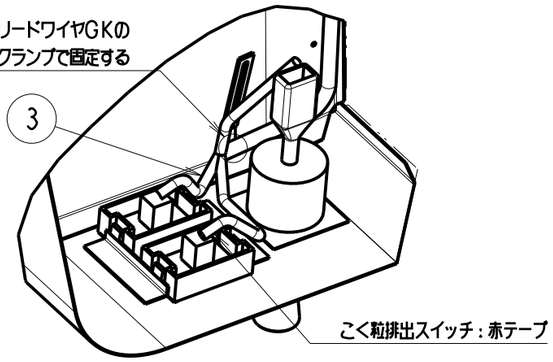


（1）エンジンを始動しオーガを機体後方まで旋回させエンジンを停止します。
（2）グレンタンクのオープン要領に従いタンクをオープンします。
（3）クレビスピン・スナップピンを外し、オーガ受けを外します。（これらの部品は再度使用しますので保管しておいて下さい。）
（4）カバーAを取り外す為、排出レバー先端部のグリップを外し、カバーA内部の配線コネクタを外します。（グリップはプライヤー等で回すと簡単に外れます。）
（5）イ M8ボルト（4ヶ）を外し、現在取付けてあるカバーAを取り外します。（カバーAに付いているオーガ手動レバースイッチ、オーガ旋回自動スイッチ、カバーB ロ M6ボルト（2ヶ）は再度使用しますので保管しておいて下さい。）
（6）スプリングを取り外します。（スプリングは再度使用しますので保管しておいて下さい。）
（7）スイッチのギボシを外し、本機配線側のギボシ同士を接続します。（本機配線側のギボシが外れているとエンジンが始動できません）
（8）ハ M8ナット（4ヶ）を外し、機体からフレームアッシを取り外します。

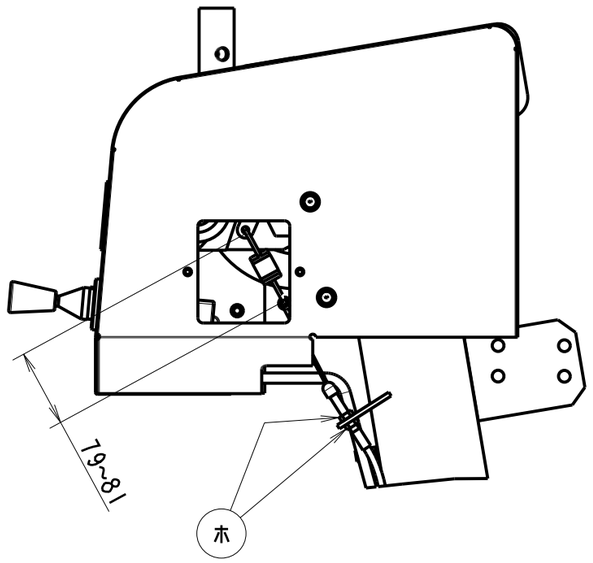


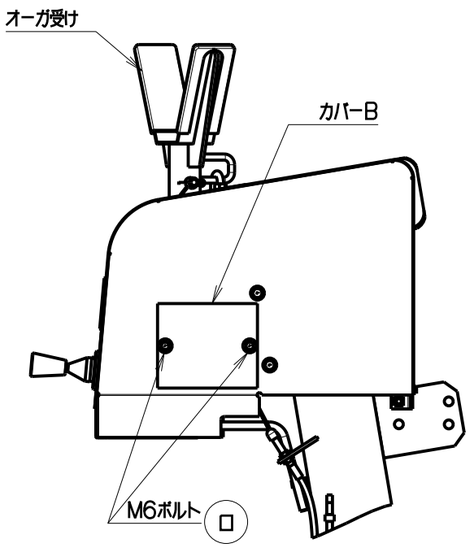
（9）I グレンソウサアッシを手順（8）で外した ハ M8ナット（4ヶ）にて機体に組付けます。
（10）手順（6）で外したスプリングを ニ プレート及びワイヤに連結します。





（11）2 新規カバーに 4 スイッチアッシを組付けます。
（12）取り外したカバーAからオーガ手動レバースイッチ、オーガ旋回自動スイッチを外し新規カバーに移設します。（配線は使用しません）
（13）3 リードワイヤGKを取り付け、各コネクタを接続します。

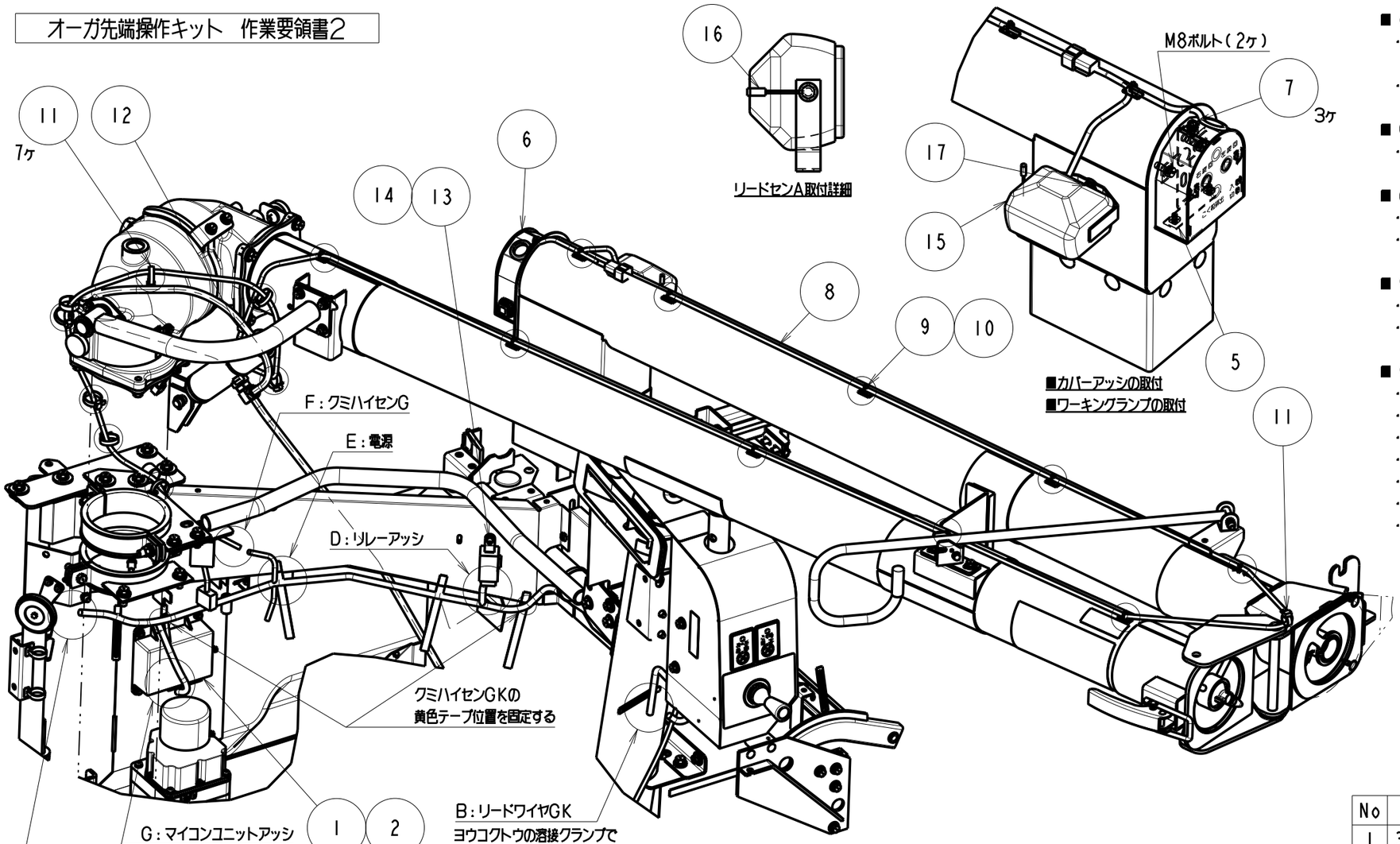


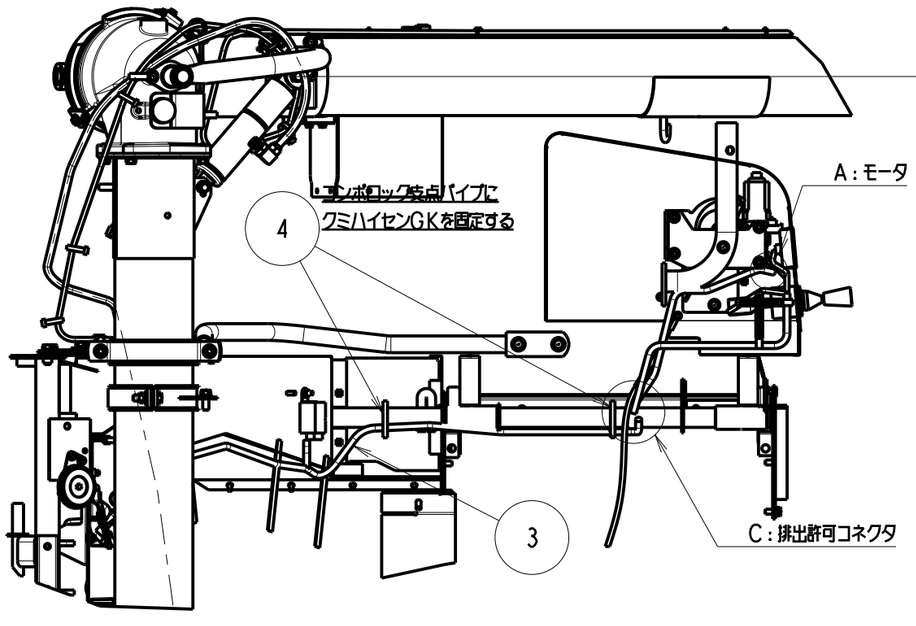


（14）サギョウヨウリョウショ2に従い、配線（クミハイセンGK）の配索を行います。
（15）サギョウヨウリョウショ2の作業が終了したら 2 新規カバーを機体に取り付けます。
（16）グレンタンクを閉じ、排出ベルトが正常な状態でプーリにかかっているのを確認後スタータスイッチを<入>の位置まで回します。（エンジンを始動する必要はありません）
（17）こく粒排出スイッチをONにします。（モータが作動し排出クラッチがON状態となります。）
（18）スタータスイッチを切ります。（排出クラッチはON状態のままです。）
（19）2 新規カバーの覗き窓からスプリングセット長（スプリングフックの内－内寸法）が79～81mmになるようにアウタを調節し ホ ナットを締め付けます。
（20）エンジンを始動し、こく粒排出スイッチをONにして数秒間作動後、エンジンを停止します。
（21）再度、排出クラッチがON状態のスプリングセット長を確認し79～81mmになるよう再調整を行って下さい。
（22）カバーBを ロ M6ボルト（2ヶ）にて組付けます。
（23）手順（3）で外したオーガ受けを組付けます。
（24）エンジンを始動し、各動作が正常である事を確認して下さい。
（25）オーガを元の位置に戻します。

No	部品番号	部品名称	個数	備考
I	3596 9805 000	グレンソウサアッシ	I	
2	3596 9809 000	カバー	I	
3	3596 9813 000	リードワイヤ GK	I	
4	3583 0793 000	スイッチアッシ	I	
5	3596 9802 000	サギョウヨウリョウショ 1	I	作業要領書

オーガ先端操作キット　作業要領書2





■ ① マイコンユニットアッシの取付
- マイコンユニットアッシにクミハイセンGKのコネクタを接続します。
（黒コネクタ2ヶを接続。白コネクタは接続しません）
- 図示位置（カッタカバーのPボタン4ヶ）にマイコンユニットアッシをナットで取り付けます。

■ ⑬ リレーアッシの取付
- 図示位置にリレーをナットで取り付けます。

■ ⑥ カバーアッシの取付
- オーガ先端のM8ボルト（2ヶ）でプレートを取り付けます。
- カバーアッシをプレートに取り付けます。（ボルト3ヶ）

■ ⑮ ワーキングランプの取付
- ワーキングランプにリードセンAを取り付けます。
- 上記をオーガパイプにボルトで取り付けます。

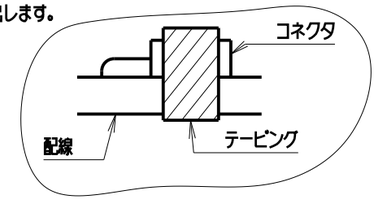
■ ⑧ クミハイセンGの配索
- オーガパイプにクランプベースを貼り付けます。（貼付面のゴミ・ほこり・油を除去してください）
- クミハイセンGをカバーアッシとワーキングランプに接続します。
- クミハイセンGをオーガパイプに沿わせて配索し、ワイヤバンドで固定します。
- オーガパイプ折れ曲がり部にワイヤバンドでクミハイセンGを固定します。
- オーガパイプにクランプを取り付け、油圧ホースに沿わせて図のように配索します。
- ワイヤバンド（7ヶ）でクミハイセンGを油圧ホースに固定します。
- ワイヤバンド締付後の余り分を切断します。

■ ③ クミハイセンGKの配索
- クミハイセンGKを既存のクミハイセンに沿わせて配索します。
- ワイヤバンド（2ヶ）でコンポロック支点部に固定します。
- クミハイセンGKのコネクタ接続箇所は次の通りです。

G

接続箇所		備考
A	モータ	
B	リードワイヤGK	
C	排出許可コネクタ	コネクタのテーピングを外し接続する
D	リレーアッシ	
E	電源	電源取り出しコネクタのテーピングを外し接続する
F	クミハイセンG	
G	マイコンユニットアッシ	
H	ホーンサージキラー	ホーン近くにあるサージキラー（テーピングを外す）のコネクタを外し接続する

※配線上にコネクタがテーピングで固定されている箇所は
テーピングを外してコネクタを取り出します。



No	部品番号	部品名称	個数	備考
1	3594 9821 000	マイコンユニットアッシ	1	マイコンユニットアッシ取付
2	F300 0106 000	ナット	4	
3	3596 9823 000	クミハイセンGK	1	キット配線配索
4	0051 1070 070	ワイヤバンド	2	
5	3575 9801 000	プレート	1	先端操作部
6	3575 9841 000	カバーアッシ	1	
7	H144 0106 016	ボルト	3	
8	3574 9479 000	クミハイセンG	1	オーガ配線配索
9	3596 9913 000	クランプベース	10	
10	0051 1022 030	ワイヤバンド	10	
11	0051 1032 070	ワイヤバンド	8	
12	0050 2108 103	クランプ	1	
13	3572 0857 000	リレーアッシ	1	排出クラッチモータリレー取付
14	F300 0106 000	ナット	1	
15	1208 7711 000	ワーキングランプ	1	作業灯
16	1007 2824 000	リードセンA	1	
17	H194 0106 012	ボルト	1	
18	3596 9803 000	サギョウヨウリョウショ 2	1	作業要領書

⑱ 3596 9803 000